

## 令和7年度 環境マネジメントシステム運用点検報告書

運用点検の概要			
運用点検日時	令和8年2月5日（木） 午前9時20分～午後14時20分		
運用点検対象	本庄市環境マネジメントシステム推進本部を含めた全40部署		
運用点検の目的	本庄市環境マネジメントシステムの適正な運用の点検及び評価を行い、必要に応じて是非・改善のための助言を行う。		
運用点検結果	不適合（要是正） 0部署	不適合（要改善） 0部署	適合 40部署
総括	<p>令和7年度の環境マネジメントシステムに関する運用点検を実施した結果、40カ所すべてが適正に運営されていると判断されました。環境関連法令等を遵守し、施設管理が適切に行われていることも確認されました。</p> <p>環境経営の面では、各部署の所属長や環境推進員が中心となり、独自の環境目標を設定して取り組むことで、理解を深めています。</p> <p>環境活動の面では、省エネ・省資源・ごみ減量に注力し、環境負荷を低減させる行動が職員間で定着している状況が見られました。特に、ペーパーレス化が推進されており、業務効率化と環境負荷の低減が実現しています。</p> <p>また、施設所管部署では、エネルギー消費量を管理し、省エネ設備を導入するなど、「本市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づいた取組が進められています。</p> <p>加えて、学校では、リサイクルや緑化のための活動、環境問題を学ぶ授業等を通じて、環境に配慮した行動ができる未来の担い手育成に努めています。</p> <p>職員からは、設備面での改善提案があり、照明のLED化等、施設のZEB化を推進していくべきとの意見もあり、今後はより効果的な省エネ設備の導入規定を追加するなどの運用の改善が必要だと感じます。</p> <p>審査に関しては、環境に対する取組が職員間で定着していることから、環境マネジメントシステムの評価方法を見直す時であると感じました。</p>		